

# 東京海上セレクト 世界株式ファンド <愛称 プレミアムワールド>

## 運用報告書（全体版）

第48期（決算日 2020年2月17日）  
第49期（決算日 2020年5月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2007年12月6日から2021年5月14日	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要投資対象	東京海上セレクト世界株式ファンド	「東京海上セレクト世界株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上セレクト世界株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上セレクト世界株式ファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	東京海上セレクト世界株式マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます）等のうちから、基準価額水準等を勘案して収益分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上セレクト世界株式ファンド<愛称 プレミアムワールド>」は、このたび、第49期の決算を行いましたので、第48期～第49期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。  
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		参考指数	株組入比率	純資産額	
		税金分配金	騰落率				
	円	円	%	%	%	百万円	
40期(2018年2月15日)	13,133	25	△ 6.5	2,536.87	△ 0.5	95.8	1,034
41期(2018年5月15日)	13,327	25	1.7	2,642.92	4.2	96.3	1,048
42期(2018年8月15日)	13,908	25	4.5	2,656.57	0.5	96.3	1,095
43期(2018年11月15日)	13,692	25	△ 1.4	2,623.16	△ 1.3	96.2	1,080
44期(2019年2月15日)	13,680	25	0.1	2,624.44	0.0	96.2	1,081
45期(2019年5月15日)	13,690	25	0.3	2,677.67	2.0	95.9	1,083
46期(2019年8月15日)	13,516	25	△ 1.1	2,578.51	△ 3.7	99.5	1,071
47期(2019年11月15日)	14,757	25	9.4	2,911.13	12.9	99.3	1,172
48期(2020年2月17日)	16,095	25	9.2	3,147.48	8.1	99.4	1,280
49期(2020年5月15日)	13,862	25	△13.7	2,557.64	△18.7	99.0	1,104

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数	株組入比率	
		騰落率	騰落率			
		円	%	%	%	
第48期	(期首) 2019年11月15日	14,757	—	2,911.13	—	99.3
	11月末	15,102	2.3	2,946.18	1.2	99.2
	12月末	15,634	5.9	3,014.21	3.5	98.2
	2020年1月末	15,683	6.3	2,986.94	2.6	99.2
	(期末) 2020年2月17日	16,120	9.2	3,147.48	8.1	99.4
第49期	(期首) 2020年2月17日	16,095	—	3,147.48	—	99.4
	2月末	14,568	△ 9.5	2,722.63	△13.5	99.1
	3月末	13,126	△18.4	2,366.07	△24.8	98.8
	4月末	14,214	△11.7	2,601.03	△17.4	98.8
	(期末) 2020年5月15日	13,887	△13.7	2,557.64	△18.7	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

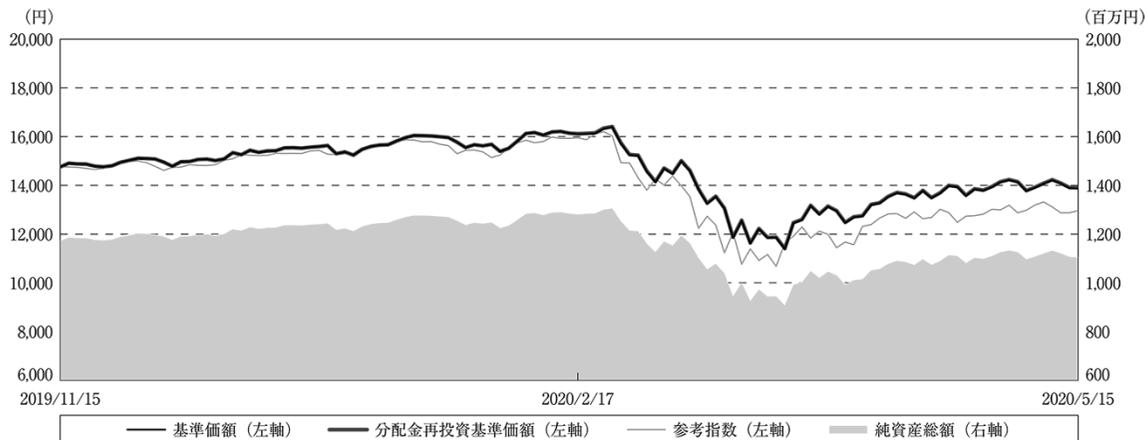
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCIワールド指数(円ヘッジなし・円ベース)です。MSCIワールド指数(円ヘッジなし・円ベース)は、MSCIワールド指数(米ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算した指数です。

## ○運用経過

(2019年11月16日～2020年5月15日)

## ■作成期間中の基準価額等の推移



第48期首：14,757円

第49期末：13,862円 (既払分配金(税込み)：50円)

騰落率：△ 5.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2019年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数(円ヘッジなし・円ベース)です。

## ◇基準価額の主な変動要因

## プラス要因

- ・FRB(米連邦準備制度理事会)や政府による大規模な経済支援策
- ・新型コロナウイルス治療薬に対する期待の高まり

## マイナス要因

- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気後退懸念の高まり

## ■投資環境

投資対象とするグローバル株式市場は前作成期末対比で下落しました。

当作成期前半は、米中通商協議進展への期待が高まったほか、堅調な雇用統計や年末商戦が好調となったことを受けてグローバル株式市場は上昇しました。

当作成期後半は、各国が新型コロナウイルス感染拡大防止のために渡航制限やロックダウン(都市封鎖)などの措置を講じたことにより、世界的な景気後退への懸念が高まり、グローバル株式市場は急落しました。その後はFRBが無制限の量的金融緩和に踏み切ったことや、政府が大規模な景気支援策を打ち出したこと、米大手製薬会社の新型コロナウイルス治療薬が臨床試験で有効性を示したとの報道などが好感され、グローバル株式市場は上昇に転じたものの、前作成期末対比では下落した水準で当作成期を終えました。

米ドル円為替レートは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な景気後退懸念の高まりやFRBの追加緩和策による米国金利の低下などにより、前作成期末対比で円高米ドル安となりました。

## ■ポートフォリオについて

### <東京海上セレクト世界株式ファンド>

「東京海上セレクト世界株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。  
当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、5.7%下落しました。

### <東京海上セレクト世界株式マザーファンド>

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当作成期は、「医療・健康」関連銘柄の組入比率を相対的に高位としつつ、銘柄入れ替えを行いました。

## 【投資テーマ別動向】

### （環境関連株式）

保有銘柄の株価は下落したものの、騰落率は参考指数を上回りました。主な寄与銘柄は下記の通りです。

- ECOLAB INC（エコラボ）：米国の水処理、衛生サービス会社。事前予想を上回る決算が好感され、株式市場が大幅に下落するなか、株価はほぼ横ばいとなりました。
- NEXTERA ENERGY（ネクステラ・エナジー）：米国の電力会社。株式市場が大幅に下落するなか、安定的な電力需要や再生可能エネルギープロジェクトの進捗により株価はほぼ横ばいとなりました。
- 3M CO（スリーエム）：米国の多角経営会社。新型コロナウイルスの影響で売上が減少し、株価は下落しました。

### （水・食糧関連株式）

保有銘柄の株価は下落し、騰落率は参考指数を下回りました。主な寄与銘柄は下記の通りです。

- SYSCO CORPORATION（シスコ）：米国の食品卸売会社。新型コロナウイルスの影響により需要が落ち込むとの見方から、株価は下落しました。
- XYLEM INC（ザイレム）：米国の水処理サービス会社。ロックダウンにより産業、商業向け需要が落ち込み、株価は下落しました。
- NOVOZYMES（ノボザイムズ）：デンマークの産業用酵素の研究開発・製造・販売をする会社。ロックダウンに伴う買い溜め需要の恩恵を受け家庭用品向け酵素などの売上が増加し、株価は上昇しました。

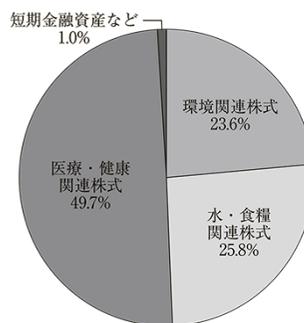
### （医療・健康関連株式）

保有銘柄の株価は上昇し、騰落率は参考指数を上回りました。プラス寄与した主な銘柄は下記の通りです。

- GILEAD SCIENCES（ギリアド・サイエンシズ）：米国のバイオ医薬品メーカー。同社の医薬品が新型コロナウイルス治療に有効との期待が高まり、株価は上昇しました。
- 第一三共：日本の医薬品メーカー。新薬パイプラインの臨床試験結果で有効性が示されたことが好感され、株価は上昇しました。
- ROCHE HOLDING（ロシュ・ホールディング）：スイスの医薬品メーカー。新型コロナウイルス感染拡大による売上への影響が小さかったほか、新型コロナウイルスの治療薬や抗体検査への期待が高まり、株価は上昇しました。

以上の運用の結果、基準価額は5.0%下落しました。

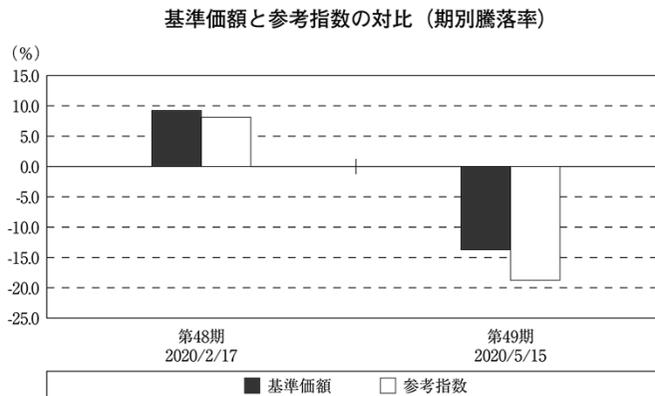
投資テーマ別構成比率（2020年5月15日現在）



（注）比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。  
 グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（円ヘッジなし・円ベース）です。

## ■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

## ◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第48期	第49期
	2019年11月16日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年5月15日
当期分配金	25	25
(対基準価額比率)	0.155%	0.180%
当期の収益	25	25
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	6,459	6,481

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

### <東京海上セレクト世界株式ファンド>

「東京海上セレクト世界株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

### <東京海上セレクト世界株式マザーファンド>

グローバル株式市場は、新型コロナウイルス発生源を巡る米中対立への懸念や景気先行きに対する不透明感の高まり、2020年11月に予定される米大統領選を控えて候補者の言動に注目が集まりやすいことなどを背景に、当面はボラティリティ(変動性)が高い展開を予想します。株価急落を受けて割高な米国株式のバリュエーション(投資価値を測るための指標)は修正されたものの、米国企業の業績も新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための経済活動の制限の影響を受けることが見込まれ、増益基調への回復時期が先送りになると考えます。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げる方針を維持します。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、グローバル株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2019年11月16日～2020年5月15日)

項 目	第48期～第49期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	118	0.801	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 57)	(0.388)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 57)	(0.388)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.025)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.030	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 4)	(0.030)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.004	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 1)	(0.004)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.018	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 2)	(0.013)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.005)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	126	0.853	
作成期間の平均基準価額は、14,721円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

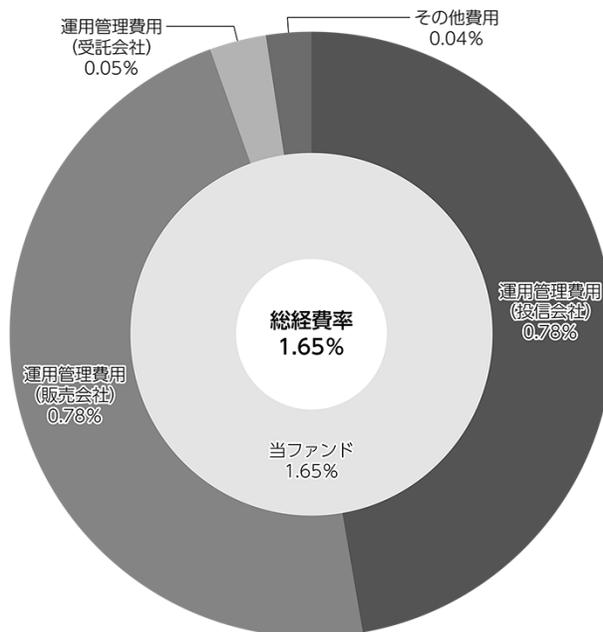
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年11月16日～2020年5月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第48期～第49期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
東京海上セレクト世界株式マザーファンド		1,967	4,143	6,655	13,804

## ○株式売買比率

(2019年11月16日～2020年5月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第48期～第49期	
	東京海上セレクト世界株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	241,036千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,159,000千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20	

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年11月16日～2020年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2020年5月15日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	第47期末	第49期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
東京海上セレクト世界株式マザーファンド		575,909	571,221	1,104,343

## ○投資信託財産の構成

(2020年5月15日現在)

項 目	第49期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上セレクト世界株式マザーファンド	1,104,343	99.4
コール・ローン等、その他	6,268	0.6
投資信託財産総額	1,110,611	100.0

(注) 東京海上セレクト世界株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(970,757千円)の投資信託財産総額(1,110,601千円)に対する比率は87.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=107.43円、1カナダドル=76.50円、1ユーロ=116.08円、1英ポンド=131.33円、1スイスフラン=110.35円、1デンマーククローネ=15.57円、1豪ドル=69.45円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第48期末	第49期末
	2020年2月17日現在	2020年5月15日現在
	円	円
(A) 資産	1,287,621,221	1,110,611,824
東京海上セレクト世界株式マザーファンド(評価額)	1,280,501,368	1,104,343,308
未収入金	7,119,853	6,268,516
(B) 負債	7,119,853	6,268,516
未払収益分配金	1,989,016	1,991,694
未払信託報酬	5,096,100	4,247,872
その他未払費用	34,737	28,950
(C) 純資産総額(A-B)	1,280,501,368	1,104,343,308
元本	795,606,645	796,677,850
次期繰越損益金	484,894,723	307,665,458
(D) 受益権総口数	795,606,645口	796,677,850口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,095円	13,862円

(注) 当ファンドの第48期首元本額は794,245,127円、第48～49期中追加設定元本額は2,721,798円、第48～49期中一部解約元本額は289,075円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

## ○損益の状況

項 目	第48期	第49期
	2019年11月16日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年5月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	113,499,954	△171,549,625
売買益	113,511,864	40,882
売買損	△ 11,910	△171,590,507
(B) 信託報酬等	△ 5,130,837	△ 4,276,822
(C) 当期損益金(A+B)	108,369,117	△175,826,447
(D) 前期繰越損益金	391,031,561	497,279,833
(E) 追加信託差損益金	△ 12,516,939	△ 11,796,234
(配当等相当額)	( 16,520,896)	( 17,347,046)
(売買損益相当額)	(△ 29,037,835)	(△ 29,143,280)
(F) 計(C+D+E)	486,883,739	309,657,152
(G) 収益分配金	△ 1,989,016	△ 1,991,694
次期繰越損益金(F+G)	484,894,723	307,665,458
追加信託差損益金	△ 12,516,939	△ 11,796,234
(配当等相当額)	( 16,522,364)	( 17,350,030)
(売買損益相当額)	(△ 29,039,303)	(△ 29,146,264)
分配準備積立金	497,411,662	499,027,776
繰越損益金	-	△179,566,084

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第48期	第49期
	2019年11月16日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年5月15日
a. 配当等収益(費用控除後)	4,063,195円	3,739,637円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	104,305,922円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	16,522,364円	17,350,030円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	391,031,561円	497,279,833円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	515,923,042円	518,369,500円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,484円	6,506円
g. 分配金	1,989,016円	1,991,694円
h. 分配金(1万口当たり)	25円	25円

## ○分配金のお知らせ

	第48期	第49期
1万口当たり分配金(税込み)	25円	25円

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2020年5月15日現在)

## &lt;東京海上セレクト世界株式マザーファンド&gt;

下記は、東京海上セレクト世界株式マザーファンド全体(571,221千口)の内容です。

## 国内株式

銘柄	第47期末		第49期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株		千円
食料品 (0.5%)				
ヤクルト本社	0.1	0.1		638
化学 (0.1%)				
エア・ウォーター	8	0.1		151
医薬品 (98.9%)				
アステラス製薬	28.6	28.6		49,420
塩野義製薬	0.2	0.2		1,142
第一三共	4.6	8.6		72,515

銘柄	第47期末		第49期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株		千円
輸送用機器 (0.5%)				
トヨタ自動車	0.1	0.1		624
合 計	株数・金額	株数・金額	株数・金額	株数・金額
	41	37	124,493	
	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>	銘柄数<比率>
	6	6	<11.3%>	

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の&lt;&gt;内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率です。

## 外国株式

銘柄	柄	第47期末		第49期末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN STATES WATER CO		2	2	15	1,626	公益事業
AQUA AMERICA INC		62	—	—	—	公益事業
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO		42	42	143	15,413	食品・飲料・タバコ
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC		13	13	119	12,819	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLUEBIRD BIO INC		—	45	243	26,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BORGWARNER INC		6	6	16	1,792	自動車・自動車部品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		86	86	548	58,916	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS HEALTH CORPORATION		75	75	467	50,204	ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA COMPANY		2	2	8	938	食品・飲料・タバコ
COLGATE-PALMOLIVE CO		2	2	13	1,440	家庭用品・パーソナル用品
ECOLAB INC		23	23	449	48,252	素材
ESSENTIAL UTILITIES INC		—	62	243	26,189	公益事業
GILEAD SCIENCES INC		75	75	579	62,226	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HERSHEY CO/THE		1	1	13	1,407	食品・飲料・タバコ
JOHNSON & JOHNSON		8	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KRAFT HEINZ CO/THE		21	1	2	309	食品・飲料・タバコ
ELI LILLY & CO		15	1	15	1,701	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC		77	77	381	40,963	食品・飲料・タバコ
NEXTERA ENERGY INC		13	13	301	32,433	公益事業
NIKE INC -CL B		38	38	328	35,332	耐久消費財・アパレル
PFIZER INC		5	1	3	407	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STARBUCKS CORP		48	48	356	38,257	消費者サービス
STRYKER CORP		10	10	179	19,270	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	柄	第47期末		第49期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
SYSCO CORP		42	42	201	21,648	食品・生活必需品小売り
3M CO		23	23	319	34,332	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC		17	17	494	53,074	ヘルスケア機器・サービス
XYLEM INC		49	49	288	31,031	資本財
MEDTRONIC PLC		3	1	9	1,007	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	758	755	5,744	617,133	
		26	26	—	<55.9%>	
(カナダ)				千カナダドル		
CANADIAN NATL RAILWAY CO		31	31	341	26,133	運輸
ENBRIDGE INC		35	2	8	657	エネルギー
TC ENERGY CORP		35	35	216	16,549	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	101	68	566	43,341	
		3	3	—	<3.9%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
Fresenius SE & CO KG		3	3	11	1,357	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3	3	11	1,357	
		1	1	—	<0.1%>	
(ユーロ…ベルギー)						
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV		1	1	3	415	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1	1	3	415	
		1	1	—	<0.0%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	4	4	15	1,773	
		2	2	—	<0.2%>	
(イギリス)				千英ポンド		
ASHTAD GROUP PLC		219	219	474	62,296	資本財
DIAGEO PLC		5	1	2	354	食品・飲料・タバコ
GLAXOSMITHKLINE PLC		5	5	8	1,078	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC		37	43	376	49,497	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNILEVER PLC		67	67	275	36,155	家庭用品・パーソナル用品
SEVERN TRENT PLC		3	3	7	935	公益事業
UNITED UTILITIES GROUP PLC		10	10	8	1,149	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	346	348	1,153	151,467	
		7	7	—	<13.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
SGS SA		1	1	216	23,926	商業・専門サービス
NOVARTIS AG-REG SHS		21	1	8	893	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSS		12	12	434	47,974	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED		22	22	226	25,039	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	56	36	886	97,834	
		4	4	—	<8.9%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
VESTAS WIND SYSTEMS A/S		—	40	2,371	36,919	資本財
NOVOZYMES A/S-B SHARES		34	34	1,183	18,422	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	34	74	3,554	55,342	
		1	2	—	<5.0%>	
(オーストラリア)				千豪ドル		
CSL LIMITED		1	1	30	2,094	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AGL ENERGY LTD		90	—	—	—	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	91	1	30	2,094	
		2	1	—	<0.2%>	
(香港)				千香港ドル		
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD		1,680	—	—	—	商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,680	—	—	—	
		1	—	—	<—%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,071	1,287	—	968,986	
		46	45	—	<87.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

## 東京海上セレクト世界株式マザーファンド

## 運用報告書 第12期 (決算日 2019年11月15日)

(計算期間 2018年11月16日～2019年11月15日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## 東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考	指数		株式 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率		騰落	中率		
8期(2015年11月16日)	16,752	6.0%	2,175.85	5.3%	95.8%	1,046	
9期(2016年11月15日)	15,144	△ 9.6%	2,018.54	△ 7.2%	96.9%	928	
10期(2017年11月15日)	18,533	22.4%	2,549.34	26.3%	96.0%	1,107	
11期(2018年11月15日)	18,455	△ 0.4%	2,623.16	2.9%	96.2%	1,080	
12期(2019年11月15日)	20,352	10.3%	2,911.13	11.0%	99.3%	1,172	

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考	指数		株式 組入比率
	円	騰落率		騰落	率	
(期首) 2018年11月15日	18,455	—	2,623.16	—	96.2%	
11月末	18,748	1.6%	2,651.97	1.1%	95.9%	
12月末	17,081	△ 7.4%	2,366.94	△ 9.8%	95.5%	
2019年1月末	17,957	△ 2.7%	2,533.03	△ 3.4%	95.7%	
2月末	18,798	1.9%	2,670.20	1.8%	96.0%	
3月末	18,955	2.7%	2,691.64	2.6%	95.6%	
4月末	19,083	3.4%	2,803.40	6.9%	95.5%	
5月末	18,528	0.4%	2,580.10	△ 1.6%	95.6%	
6月末	19,077	3.4%	2,730.04	4.1%	98.2%	
7月末	19,536	5.9%	2,765.59	5.4%	99.0%	
8月末	19,081	3.4%	2,649.69	1.0%	99.1%	
9月末	19,497	5.6%	2,756.56	5.1%	98.9%	
10月末	20,401	10.5%	2,828.26	7.8%	98.9%	
(期末) 2019年11月15日	20,352	10.3%	2,911.13	11.0%	99.3%	

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCIワールド指数(円ヘッジなし・円ベース)です。MSCIワールド指数(円ヘッジなし・円ベース)は、MSCIワールド指数(米ドルベース)をもとに、委託会社が独自に円換算した指数です。

## ○運用経過

(2018年11月16日～2019年11月15日)

## ■期中の基準価額等の推移

期首：18,455円

期末：20,352円

騰落率：10.3%

## ◇基準価額の主な変動要因

## プラス要因

- ・FRB（米連邦準備制度理事会）の緩和的な金融政策
- ・米国の良好な経済指標や堅調な企業業績

## マイナス要因

- ・米中通商交渉に対する不透明感の高まり
- ・景気後退懸念の高まり



(注) 参考指数は、期首（2018年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（円ヘッジなし・円ベース）です。

## ■投資環境

投資対象とするグローバル株式市場は前期末対比では上昇しました。

期初は、中国の大手通信機器会社の幹部がカナダで逮捕されたことにより米中通商交渉に対する懸念が高まったことや、FRBの金融政策に対する不透明感の高まりから、グローバル株式市場は急落しました。しかしその後はパウエルFRB議長が金融緩和的な姿勢を示したことや、堅調な米国雇用統計、トランプ米大統領が対中追加関税の実施延期を発表したことなどを受けて、期半ばにかけてグローバル株式市場は上昇に転じました。

期後半は、FRBが利下げを行うなど緩和的な金融政策をとったことがプラス要因となったほか、米中通商交渉進展への期待から株価は堅調に推移しました。米国の長短金利逆転により景気後退懸念が強まる場面もあったものの、ドイツの財政出動をめぐる報道が好感されたほか、予想を上回る米企業決算や、米国の2019年7-9月期GDP（国内総生産）が事前予想を上回ったことなども支援材料となり、グローバル株式市場は上昇しました。

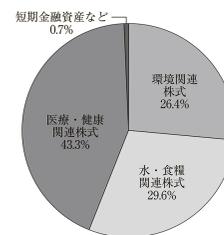
米ドル円為替レートは、2018年末の株価急落局面で大きく円高米ドル安方向に進んだのち、堅調な米国経済指標を背景に期半ばにかけて円安米ドル高基調となりました。その後はパウエルFRB議長の金融緩和的な姿勢を受けて円高米ドル安方向で推移し、前期末対比では円高米ドル安となりました。

## ■ポートフォリオについて

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められる「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当期は、成長性に対し割安に放置されていると考えられる銘柄や、新薬のイノベーションにより企業価値の向上が期待される「医療・健康」関連銘柄の組入比率を相対的に高位に保ちました。反対に、「水・食糧」「環境」関連銘柄についての組入比率は相対的に低位に保ちました。

## 投資テーマ別構成比率（2019年11月15日現在）



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

また、「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」関連銘柄については、割安と考えられる新規銘柄を組み入れ、相対的に割高と考えられる銘柄を一部売却し、テーマ内でウェイトの変更を行いました。

#### 【投資テーマ別動向】

##### (環境関連株式)

保有銘柄の株価は上昇したものの、騰落率は参考指数を下回りました。主な寄与銘柄は以下の通りです。

- 3M CO (スリーエム)：米国の多角経営化学会社。2019年1-3月期決算が事前予想を下回り、株価は下落しました。
- ASHTEAD GROUP PLC (アシュテッド・グループ)：英国の建設・産業機器レンタル会社。2019年2-4月期決算が事前予想を上回り、株価は上昇しました。
- NEXTERA ENERGY INC (ネクステラ・エナジー)：米国の電力会社。堅調な企業業績の伸びを背景に、株価は上昇しました。

##### (水・食糧関連株式)

保有銘柄の株価は上昇したものの、騰落率は参考指数を下回りました。主な寄与銘柄は以下の通りです。

- XYLEM INC (ザイレム)：米国の水処理サービス会社。2019年7-9月期決算が事前予想に届かず、見通しを引き下げたことが嫌気され、株価は軟調となりました。
- NESTLE SA-REGISTERED (ネスレ)：スイスの大手食品メーカー。堅調な企業業績の伸びを背景に、株価は上昇しました。
- HERSHEY CO/THE (ハーシー)：米国の菓子メーカー。2019年1-3月期決算が事前予想を上回り、株価は上昇しました。

##### (医療・健康関連株式)

保有銘柄の株価は上昇し、騰落率は参考指数を上回りました。主な寄与銘柄は以下の通りです。

- CVS HEALTH CORPORATION (CVSヘルス・コーポレーション)：米国の総合ヘルスクエア会社。堅調な薬剤給付管理事業やドラッグストア事業を背景に収益見通しを引き上げ、株価は上昇しました。
- BRISTOL-MYERS SQUIBB CO (ブリストル・マイヤーズ スクイブ)：米国の医薬品メーカー。堅調な決算や新薬の試験結果が好感され、株価は上昇しました。
- ASTRAZENCA PLC (アストラゼネカ)：英国の医薬品メーカー。堅調な売上成長が好感されたほか、新薬への期待などから株価は上昇しました。

以上の運用の結果、基準価額は10.3%上昇しました。

## ○今後の運用方針

グローバル株式市場は、米中貿易摩擦に対する不透明感の高まりや、2020年の米大統領選挙を控え、立候補者の政策リスクに対する注目が高まりやすいことから、当面はボラティリティ（変動性）が大きい展開を予想します。米国企業の2019年7-9月期決算は前年比で減益となったものの、2020年からは再び増益基調に戻ると予想されており、企業業績に沿ってグローバル株式市場は徐々に上昇すると予想します。

中長期的には、FRBの緩和的な金融政策が世界経済の拡大を下支えするなか、企業業績は底堅く推移すると予想しており、加えてトランプ米政権下の財政支出拡大も株価の下支え要因となり、グローバル株式市場は緩やかに上昇すると想定しています。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーション（投資価値を測るための指標）が高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げる方針を維持します。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、グローバル株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年11月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 18 (18)	% 0.093 (0.093)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	10 (10)	0.052 (0.052)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	6 ( 6 ) ( 0 )	0.032 (0.031) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	34	0.177	
期中の平均基準価額は、18,895円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月16日～2019年11月15日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 26	千円 59,536	千株 6	千円 42,694
	アメリカ	百株 292	千米ドル 2,013	百株 271	千米ドル 1,976
外	カナダ	11	千カナダドル 136	—	千カナダドル —
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
	ドイツ	—	—	19	99
	ベルギー	—	—	12	94
国	イギリス	288	千英ポンド 841	262	千英ポンド 454
	スイス	2 ( 4)	千スイスフラン 56 ( 22)	14 ( —)	千スイスフラン 124 ( 22)
	オーストラリア	3	千豪ドル 58	2	千豪ドル 42
	ニュージーランド	—	千ニュージーランドドル —	569	千ニュージーランドドル 214

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ( )内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## ○株式売買比率

(2018年11月16日～2019年11月15日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	788,654千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,068,417千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.73

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月16日～2019年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年11月15日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (0.6%)			
ヤクルト本社	1.1	0.1	621
化学 (16.4%)			
エア・ウォーター	8	8	16,640
医薬品 (82.2%)			
アステラス製薬	7	28.6	51,637
塩野義製薬	3.2	0.2	1,257
第一三共	—	4.6	30,686

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
輸送用機器 (0.8%)			
トヨタ自動車	2.7	0.1	782
合 計	株 数・金 額	22	41
	銘柄数<比率>	5	6 <8.7%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

## 外国株式

銘柄	株数	当期			業種等	
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AMERICAN STATES WATER CO	56	2	16	1,832	公益事業	
AQUA AMERICA INC	62	62	268	29,173	公益事業	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	42	42	179	19,516	食品・飲料・タバコ	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	13	13	98	10,672	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BORGWARNER INC	30	6	26	2,889	自動車・自動車部品	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	32	86	503	54,656	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CVS HEALTH CORPORATION	—	75	547	59,420	ヘルスケア機器・サービス	
CELGENE CORP	29	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COCA-COLA COMPANY	34	2	10	1,143	食品・飲料・タバコ	
COLGATE-PALMOLIVE CO	28	2	13	1,447	家庭用品・パーソナル用品	
CORE LABORATORIES N. V.	10	—	—	—	エネルギー	
ECOLAB INC	23	23	447	48,614	素材	
GILEAD SCIENCES INC	23	75	478	51,982	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HERSHEY CO/THE	13	1	14	1,589	食品・飲料・タバコ	
JOHNSON & JOHNSON	15	8	104	11,379	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KRAFT HEINZ CO/THE	21	21	65	7,062	食品・飲料・タバコ	
ELI LILLY & CO	15	15	167	18,148	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	58	77	407	44,244	食品・飲料・タバコ	
NEXTERA ENERGY INC	23	13	298	32,459	公益事業	
NIKE INC -CL B	38	38	346	37,672	耐久消費財・アパレル	
PFIZER INC	55	5	18	1,985	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STARBUCKS CORP	35	48	405	43,993	消費者サービス	
STRYKER CORP	3	10	203	22,067	ヘルスケア機器・サービス	
SYSCO CORP	42	42	342	37,180	食品・生活必需品小売り	
3M CO	16	23	401	43,631	資本財	
UNITEDHEALTH GROUP INC	17	17	434	47,240	ヘルスケア機器・サービス	
XYLEM INC	—	49	374	40,721	資本財	
MEDTRONIC PLC	4	3	32	3,558	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	737	758	6,207	674,282	
銘柄数<比率>		26	26	—	<57.5%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATL RAILWAY CO	20	31	382	31,420	運輸	
ENBRIDGE INC	35	35	175	14,362	エネルギー	
TC ENERGY CORP	—	35	236	19,397	エネルギー	
TRANSCANADA CORP	35	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額	90	101	794	65,180	
銘柄数<比率>		3	3	—	<5.6%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
Fresenius SE & CO KG	7	3	14	1,714	ヘルスケア機器・サービス	
BAYER AG	15	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	22	3	14	1,714	
銘柄数<比率>		2	1	—	<0.1%>	
(ユーロ…ベルギー)						
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	13	1	7	861	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	13	1	7	861	
銘柄数<比率>		1	1	—	<0.1%>	
ユーロ計	株数・金額	35	4	21	2,576	
銘柄数<比率>		3	2	—	<0.2%>	

銘柄	株数	金額	当期		業種等		
			株数	金額		期末	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円			
ASHTREAD GROUP PLC	—	219	517	72,459	資本財		
DIAGEO PLC	60	5	15	2,185	食品・飲料・タバコ		
GLAXOSMITHKLINE PLC	70	5	8	1,190	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ASTRAZENECA PLC	—	37	270	37,886	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
UNILEVER PLC	35	67	308	43,163	家庭用品・パーソナル用品		
SEVERN TRENT PLC	45	3	6	965	公益事業		
UNITED UTILITIES GROUP PLC	110	10	8	1,210	公益事業		
小計	株数・金額	320	346	1,136	159,061		
	銘柄数<比率>	5	7	—	<13.6%>		
(スイス)			千スイスフラン				
SGS SA	1	1	267	29,375	商業・専門サービス		
NOVARTIS AG-REG SHS	21	21	185	20,349	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSS	10	12	367	40,366	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
NESTLE SA-REGISTERED	32	22	227	25,015	食品・飲料・タバコ		
小計	株数・金額	64	56	1,047	115,105		
	銘柄数<比率>	4	4	—	<9.8%>		
(デンマーク)			千デンマーククローネ				
NOVOZYMES A/S-B SHARES	34	34	1,067	17,097	素材		
小計	株数・金額	34	34	1,067	17,097		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>		
(オーストラリア)			千豪ドル				
CSL LIMITED	—	1	26	1,990	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
AGL ENERGY LTD	90	90	179	13,274	公益事業		
小計	株数・金額	90	91	206	15,265		
	銘柄数<比率>	1	2	—	<1.3%>		
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル				
VECTOR LTD	569	—	—	—	公益事業		
小計	株数・金額	569	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>		
(香港)			千香港ドル				
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	1,680	1,680	1,004	13,944	商業・専門サービス		
小計	株数・金額	1,680	1,680	1,004	13,944		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>		
合計	株数・金額	3,620	3,071	—	1,062,513		
	銘柄数<比率>	45	46	—	<90.7%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,164,138	98.8
コール・ローン等、その他	14,535	1.2
投資信託財産総額	1,178,673	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(1,066,229千円)の投資信託財産総額(1,178,673千円)に対する比率は90.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.62円、1カナダドル=82.07円、1ユーロ=119.74円、1英ポンド=139.96円、1スイスフラン=109.84円、1デンマーククローネ=16.02円、1豪ドル=73.82円、1香港ドル=13.88円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,178,673,894
コール・ローン等	12,432,760
株式(評価額)	1,164,138,992
未収配当金	2,102,142
(B) 負債	6,583,295
未払解約金	6,583,269
未払利息	26
(C) 純資産総額(A-B)	1,172,090,599
元本	575,909,963
次期繰越損益金	596,180,636
(D) 受益権総口数	575,909,963口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,352円

(注) 当親ファンドの期首元本額は585,557,378円、期中追加設定元本額は3,992,209円、期中一部解約元本額は13,639,624円です。元本の内訳

東京海上セレクト世界株式ファンド 575,909,963円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

## ○損益の状況 (2018年11月16日～2019年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	25,671,131
受取配当金	25,534,283
受取利息	151,361
支払利息	△ 14,513
(B) 有価証券売買損益	84,715,874
売買益	167,571,473
売買損	△ 82,855,599
(C) 保管費用等	△ 349,151
(D) 当期損益金(A+B+C)	110,037,854
(E) 前期繰越損益金	495,089,358
(F) 追加信託差損益金	3,418,579
(G) 解約差損益金	△ 12,365,155
(H) 計(D+E+F+G)	596,180,636
次期繰越損益金(H)	596,180,636

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

## ○お知らせ

弊社ホームページアドレスを一部変更したことに伴い、2019年10月1日付で所要の約款変更を行いました。